

定例会中の議案審査について(まとめ)

開催月	委員会方式	選択会派	選択理由
3月定例会	特別委員会	自民党 公明党 新風政和会	<ul style="list-style-type: none"> ○予算という重要案件は、全議員において審査するのが望ましいと考える。しかし一方で、市長の政策が大きく関わることから、横断的な議論も必要になると考える。現在の議会全体の状況を考えると特別委員会でも良いのではないかと考える。(公明党) ○全ての意見が言えるため。(新風政和会)
	予算決算委員会	改革新政会 日本共産党	<ul style="list-style-type: none"> ○議案が多いため。(改革新政会) ○予算決算委員会方式は各所管に対応した分科会で詳細に審議することができる。一方、重要な案件が上程された場合、その案件だけを集中的に審議する特別委員会を設けるなど、予算決算委員会方式にこだわることなく、柔軟に対応することが必要。予算決算委員会の日程は、並行審査とせず1日1分科会とし、日程を十分に確保すべき。(共産党)
9月定例会	特別委員会	新風政和会	<ul style="list-style-type: none"> ○全ての意見が言えるため(新風政和会)
	予算決算委員会	自民党 公明党 改革新政会 日本共産党	<ul style="list-style-type: none"> ○事業執行後の決算報告が1円単位まで明らかになり、会計が閉じられる。全ての事業を精査するとなると、全議員により審査した方が効果的であり、決算の重要な事項は全議員で行う方が望ましい。(公明党) ○議案が多いため(改革新政会) ○予算決算委員会方式は各所管に対応した分科会で詳細に審議することができる。一方、重要な案件が上程された場合、その案件だけを集中的に審議する特別委員会を設けるなど、予算決算委員会方式にこだわることなく、柔軟に対応することが必要。予算決算委員会の日程は、並行審査とせず1日1分科会とし、日程を十分に確保すべき。(共産党)
6月・12月定例会	特別委員会	自民党 公明党 改革新政会 日本共産党 新風政和会	<ul style="list-style-type: none"> ○例年議案等が少ないため、予算決算委員会方式だと開かれない分科会がある。効率を考えると、特別委員会方式が適している。(公明党) ○議案が少ないため(改革新政会) ○全ての意見が言えるため(新風政和会)